

野岳湖公園再整備実施計画

1. 公園の整備方針

整備する施設の機能と規模

キャンプ場	東サイトに、車が横付けできるオートサイト(14 区画)を新設 湖畔にデッキサイト(4区画)を新設 シャワー室付きトイレを、サンタリーハウスに更新
森／湖畔のロッジ	バンガローを、エアコン、トイレ、シャワーを備え、年間を通じて宿泊できるムービングハウス(10 棟※1 棟あたり定員5名ほど)に更新
ビジターセンター	管理事務所を、ショップやレンタル用品の貸し出し、市内の情報発信などを集約した、ビジターセンターに更新
ドギーキャンプサイト	南サイトに、ペットと一緒に宿泊できるキャンプサイト(5区画)を新設
ドッグラン	南サイトに、ドッグランを新設
自然共生型アウトドア施設	野岳湖を横断するジップスライドを新設 トリム広場を、障がいの有無にかかわらず、遊びや自然とふれあう広場に更新
湖面活用施設	湖畔までの園路を整備し、展望や釣りができるデッキを新設
食の体験	ロザモタ広場にキッチンカーが出店可能なエリアを整備する。 キャンプサイトに、食の体験と交流の場として、バーベキュー場(2 棟)を整備
ユニバーサルトイレ	ビジターセンター、トリム広場、南サイト2箇所、水辺の広場のトイレを、オストメイトや、おむつ交換台等を備えた、ユニバーサルトイレに更新
ウォーキング／サイクリングコース	野岳湖を1周できるコースを整備
Wi-Fi 環境	公園内のどこでも Wi-Fi を利用できる、アクセスポイントを整備
駐車場	駐車マスを拡大し、必要台数を踏まえた駐車場を整備 ・現 状（常設） 415台 ・再整備後(常設) 約450台 ※憩いの広場駐車場を拡張し、必要台数を確保 ・再整備後(イベント時) 約550台 ※スポーツ広場を臨時駐車場(約100台)に転用

2. 計画の進め方

本計画は、パークデザインで掲げた公園の施設設備の方向性や魅力を高める様々な取組を具体化するために、公園の整備方針や内容などを示したものです。計画に位置付けられた内容を実現するために、今後、各施設を管理運営している関係団体などと調整を行いながら、事業手法の検討や事業化に向けた取組を進めます。

★整備の進め方

本計画は、おおむね 10 年から 15 年後の将来像を実現するために必要な、具体的な取組を示したものです。

前期計画(令和8～14年度)として、短期的に実現が可能なものや、新たな賑わいの創出に効果が高いと考えられる施設設備などを、優先的に取り組んでいきます。

整備プログラム 事業スケジュール表

	前期計画							後期計画
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	
エントランスエリア			駐車場					ビジターセンター・管理施設
						BBQ 場		ユニバーサル園路
滞在エリア				キャンプ場・サンタリーハウス				
					BBQ 場・ユニバーサル園路			
レクリエーションエリア					駐車場・ユニバーサルトイレ			
			トリム広場・ユニバーサル園路					園路・管理施設
交流・イベントエリア				ドギーキャンプ場・ドッグラン				
			ユニバーサルトイレ			ロザモタ広場		ユニバーサル園路・管理施設
水辺のアクティビティエリア				親水設備				ユニバーサル園路
								ユニバーサルトイレ・管理施設
外周道路ほか	外周道路整備・Wi-Fi 環境・アクセス道路整備							
公共下水道	汚水本管整備（特定環境保全公共下水道）							

※今後の検討の深度化や社会情勢の変化に伴いスケジュール等は変更になる可能性があります。

野岳湖公園再整備実施計画

○整備箇所図

森と湖畔のロッジ（ムービングハウス）



オートキャンプ場

外周道路整備
（サイクリング・ウォーキングロード）



B B Q場

ビジターセンター

駐車場拡張

汚水本管整備

駐車場整備

ユニバーサルトイレ

裏見の滝
自然花苑へ

＜エントランスエリア＞

トリム広場

東屋、ベンチ等

フリーキャンプ場

＜レクリエーションエリア＞

湖畔キャンプサイト

＜滞在エリア＞

B B Q場

ユニバーサルトイレ

ドッグラン

ドギーキャンプ場

＜交流・イベントエリア＞

スポーツ広場
（臨時駐車場）

ユニバーサルトイレ

ユニバーサルトイレ

＜水辺のアクティビティエリア＞

親水設備・ライトアップ



駐車場整備

＜サブエントランスエリア＞

- … 建築物（赤色：前期、青色：後期）
- … 設備整備・用地造成等（赤色：前期、青色：後期）
- … インフラ整備
- … 主要動線

アドベンチャーハブ！
～ソトアソビ 自然体験 ONE パーク～

森と湖を舞台とした多様なアウトドアスポーツと地域交流体験を
結びつけるハブとなる公園を目指します。

